



「授業中の私語…絶対にやめてください」

最近、「授業を集中して受けられない。」という苦情を訴える生徒が出てきています。クラスの生徒が集中して授業を受けられない状況は**人権問題**（教育を受ける権利）です。このような状況を作り出す行為は絶対に認めるわけにいきません。

次の行為は、先生方が進める授業を妨害する行為ですし、授業を受けている友達の集中力を低下させ、思考を中断させる行為です。ですので次のような行為が継続的に行われると、そのクラス全体の学力が低下する等、個人の問題でなく全体の問題となります。

いよいよ、進路に向けての大切な時期を迎えました。それぞれの目標に向かって、毎時間の授業を真剣に取り組んで学力を身に着けなければなりません。先生方も真剣にこの時期の授業を充実させて行きたいと思っています。以下のような行為をしないようにしてください。

「授業妨害につながる行為」

- (1) 先生の説明している最中に、私語をしたり、説明を遮るような質問をして、先生の説明を妨げてしまう行為
 - * 先生が説明の途中に、私語をしている生徒を注意するので、説明が中断されます。説明を聴いている生徒も中断することにより、思考を止めなくてはなりません。このような注意が頻繁に行われると非常にストレスを感じて集中できなくなってしまいます。
- (2) 先生の指示に従わない行為
 - * 授業中に出される様々な指示に従わないと、その授業の規律が保たれなくなってしまいます。「班になって、話し合ってください」と指示が出ているのに、机を寄せて班にしないで、勝手なことをしている。このように先生の指示に従わないと授業そのものが進まなくなってしまいます。

以上のような行為に対しては、授業妨害ということで指導していききたいと思います。教科の先生の指導に従わずに、妨害行為を繰り返す生徒に対しては、落ち着いて授業を受けるように保護者に協力して指導してもらおうと思います。

多くの生徒が授業を真剣に受けています。私語や、授業の進行を妨げるような行為に不満を持ちストレスを感じています。この便りを読んで、授業の受け方に問題があると感じた生徒は、速やかに授業の受け方を改善してください。よろしくお願いします。一人でなく一斉授業で多くの友達が受けている授業をみんなで大切にして集中できるようにしていきましょう。